

3 質問紙に関する調査結果



平成31年度全国学力・学習状況調査

児童生徒質問紙調査結果

1 岡山市の特長及び課題と思われる項目（「自己肯定感」「読書」「家庭学習」に関わる項目）

(1) 全国と岡山市の結果比較

	質問事項	小学校				中学校			
		岡山市	全国との差(H31) -10 ▼ 10	全国との差(H30) -10 ▼ 10		岡山市	全国との差(H31) -10 ▼ 10	全国との差(H30) -10 ▼ 10	
自己肯定感	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある	96.6		1.4	-	94.8		0.9	-
	自分には、よいところがあると思う	85.3		4.1	5.5	75.4		1.3	4.0
	将来の夢や目標を持っている	84.5		0.7	△ 0.2	67.9		△ 2.6	△ 1.7
読書	学校の授業時間以外に1日あたり30分以上読書をする	42.2		2.4	1.3	26.8		△ 0.2	△ 0.3
	学校の図書館（授業以外）や地域の図書館に年に1回以上行く	67.3		△ 2.6	-	48.3		3.8	-
	読書は好きである	79.6		4.6	-	69.4		1.4	-
家庭学習	家で、自分で計画を立てて勉強をしている	73.8		2.3	3.7	46.7		△ 3.7	△ 2.6
	普段（月～金曜日）、1日当たり1時間以上勉強している	70.3		4.2	6.2	63.0		△ 6.8	△ 7.3
	※家で、学校の宿題をしている	-	-		0.9	-	-		△ 1.5
	※家で、学校の授業の予習・復習をしている	-	-		1.2	-	-		△ 10.8
	※家で、学校の授業の予習をしている	-	-	-	-	-	-	-	-
	※家で、学校の授業の復習をしている	-	-	-	-	-	-	-	-

(2) 岡山市の平成30年度と平成31年度の結果比較

	質問事項	小学校			中学校		
		H31	H30	前年度との差 -10 ▼ 10	H31	H30	前年度との差 -10 ▼ 10
自己肯定感	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある	96.6	-	-	94.8	0.0	-
	自分には、よいところがあると思う	85.3	82.8	2.5	75.4	82.8	△ 7.4
	将来の夢や目標を持っている	84.5	70.7	13.8	67.9	70.7	△ 2.8
読書	学校の授業時間以外に1日あたり30分以上読書をする	42.2	30.6	11.6	26.8	30.6	△ 3.8
	学校の図書館（授業以外）や地域の図書館に年に1回以上行く	67.3	-	-	48.3	0.0	-
	読書は好きである	79.6	-	-	69.4	0.0	-
家庭学習	家で、自分で計画を立てて勉強をしている	73.8	49.5	24.3	46.7	49.5	△ 2.8
	普段（月～金曜日）、1日当たり1時間以上勉強している	70.3	63.3	7.0	63.0	63.3	△ 0.3
	※家で、学校の宿題をしている	-	90.1	-	-	90.1	-
	※家で、学校の授業の予習・復習をしている	-	44.4	-	-	44.4	-
	※家で、学校の授業の予習をしている	-	-	-	-	-	-
	※家で、学校の授業の復習をしている	-	-	-	-	-	-

※の質問項目は、本年度調査なし

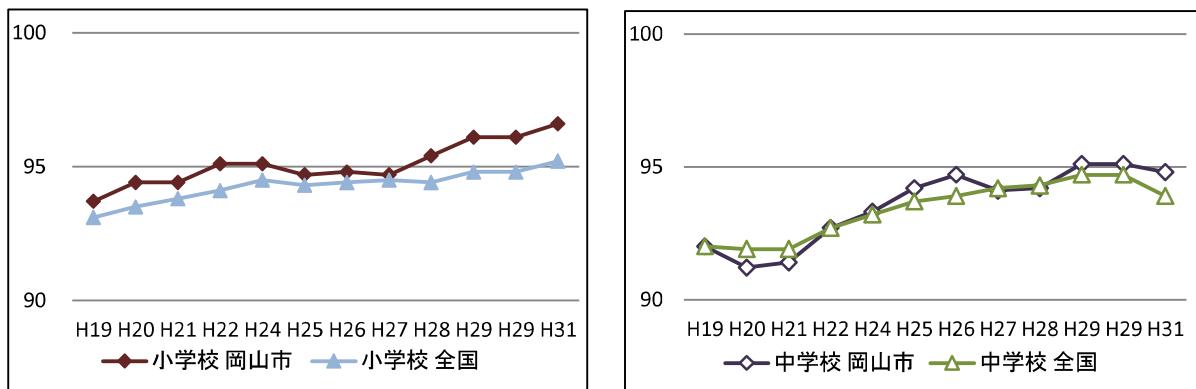
(3) 全国と岡山市の経年比較

※ 平成22年度及び平成24年度は抽出調査のため参考値として掲載。

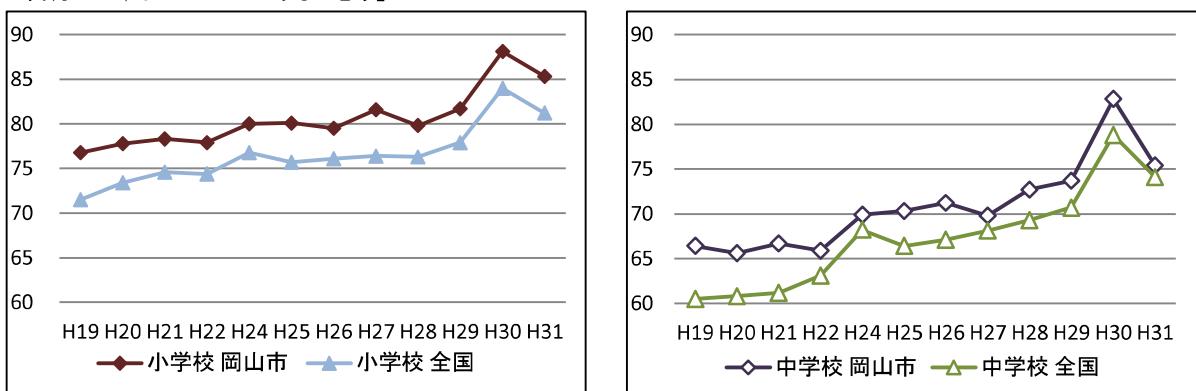
※ 平成23年度は東日本大震災のため実施していない。

【自己肯定感等】

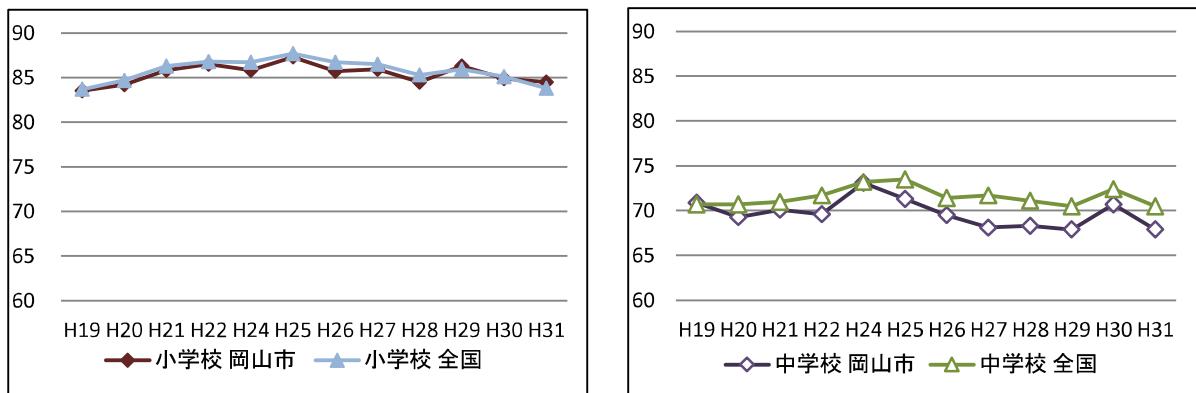
◆ 「ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある」



◆ 「自分には、よいところがあると思う」

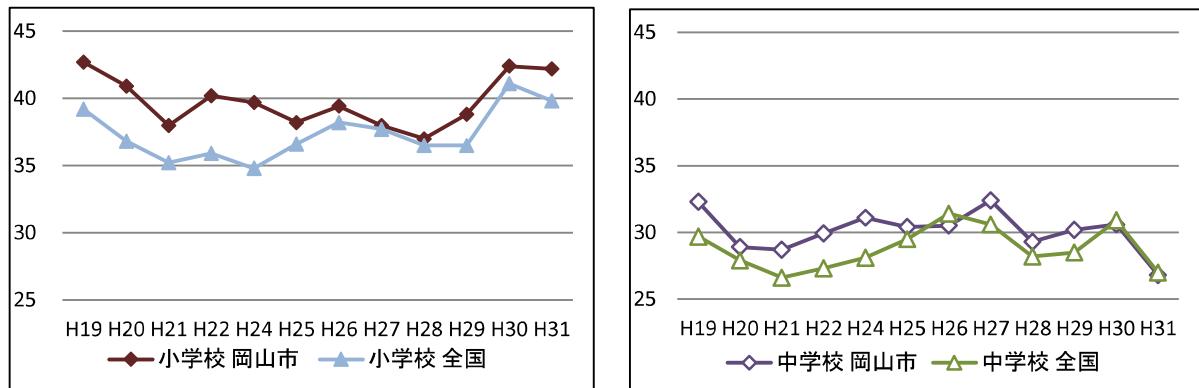


◆ 「将来の夢や目標を持っている」

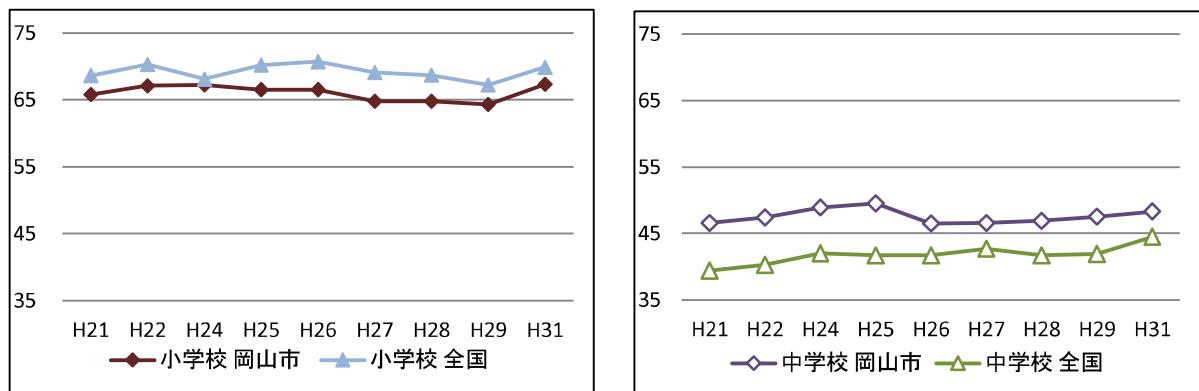


【読書】

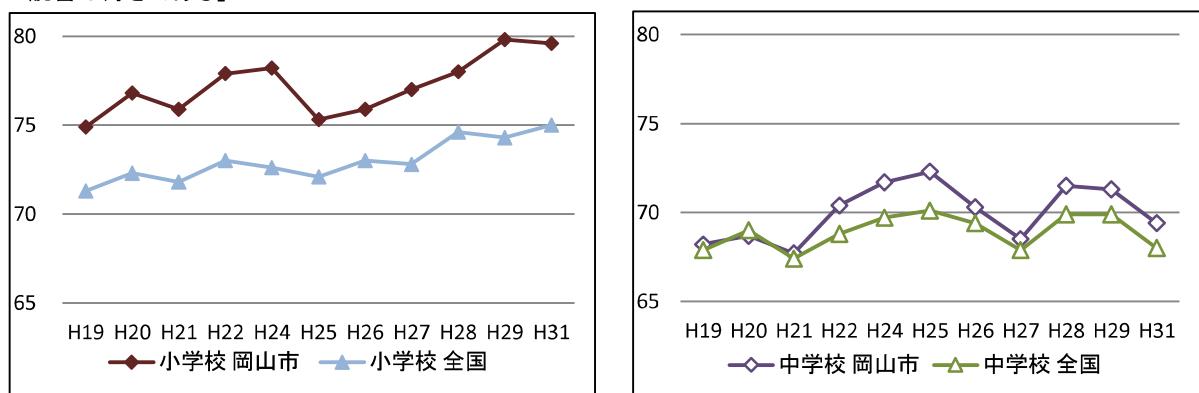
◆「学校の授業時間以外に1日あたり30分以上読書をする」



◆「学校の図書館(授業以外)や地域の図書館に年に1回以上行く」

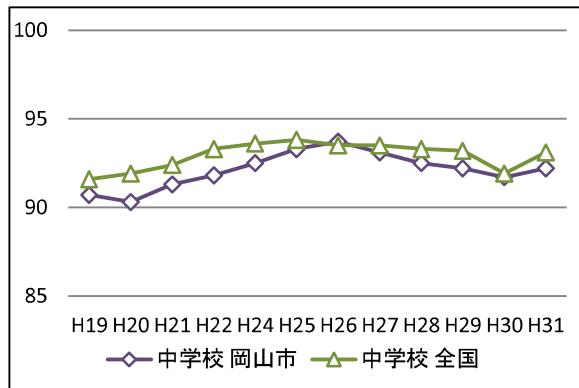
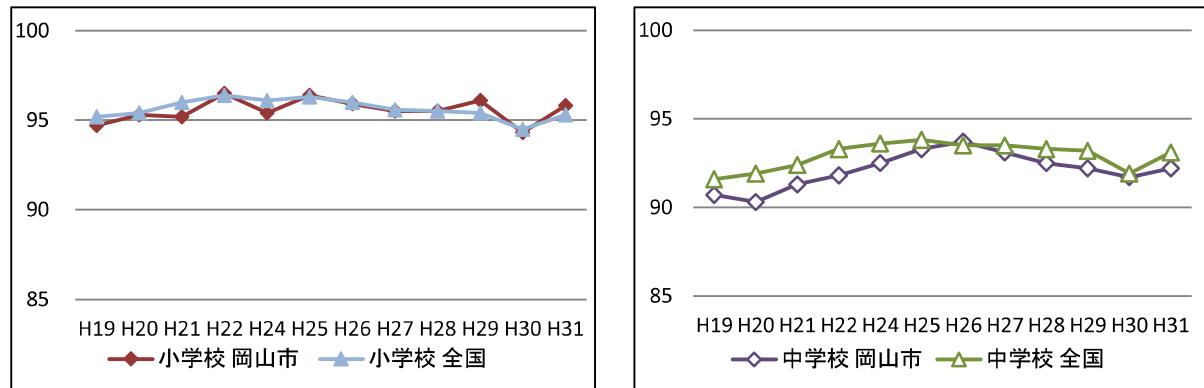


◆「読書は好きである」

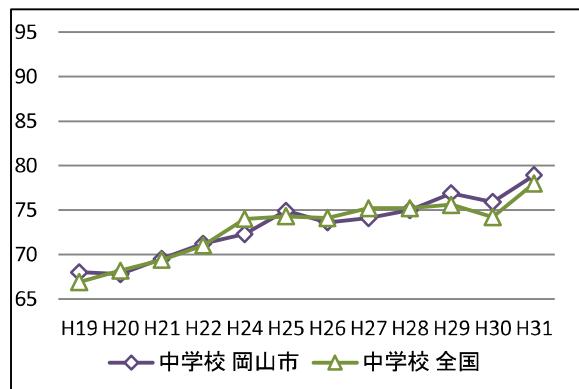
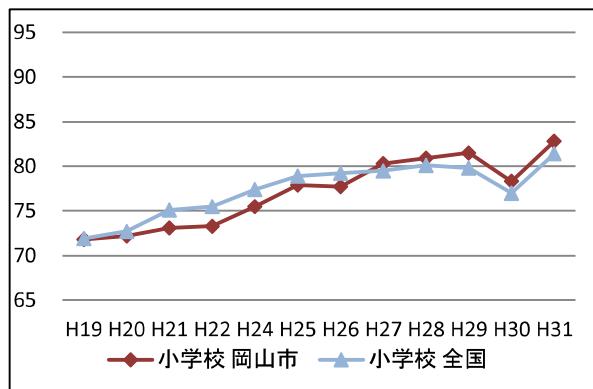


【生活習慣】

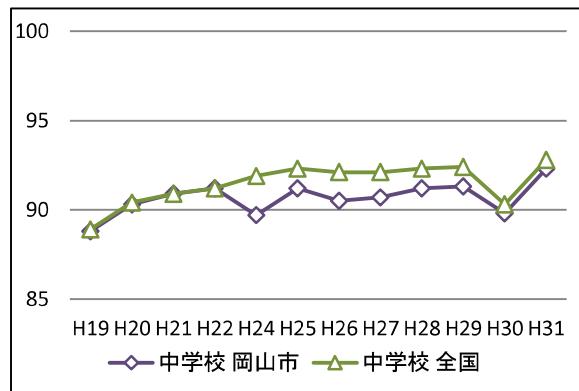
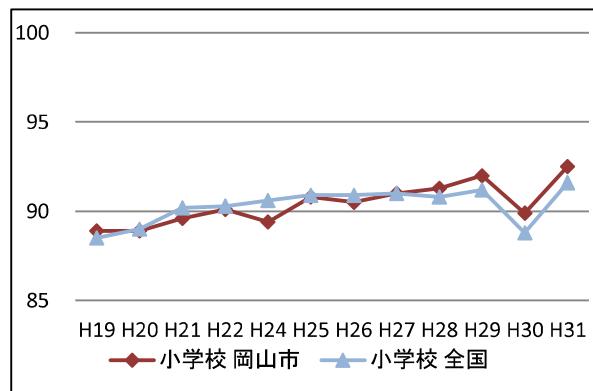
◆「朝食を毎日食べている」



◆「毎日、同じくらいの時刻に寝ている」

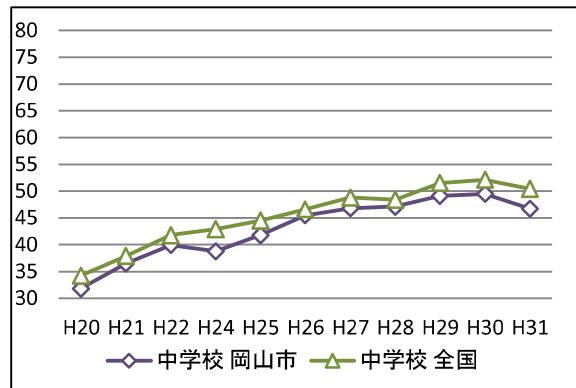
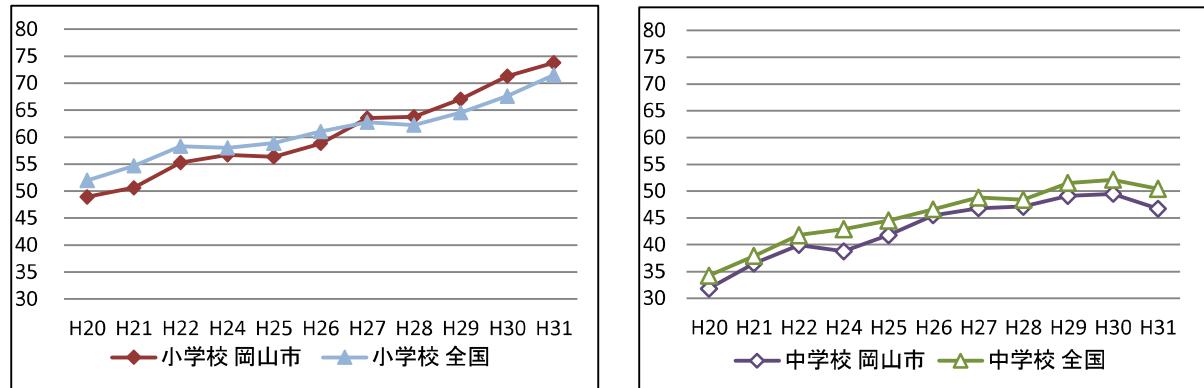


◆「毎日、同じくらいの時刻に起きている」

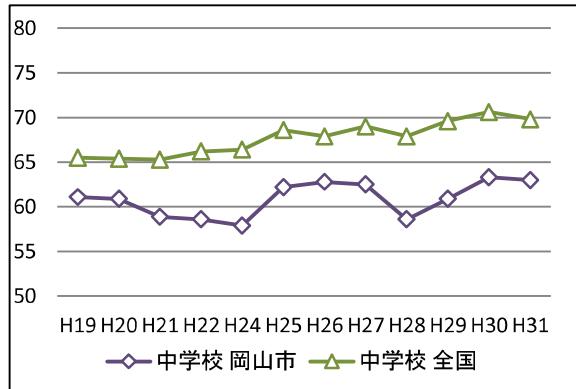
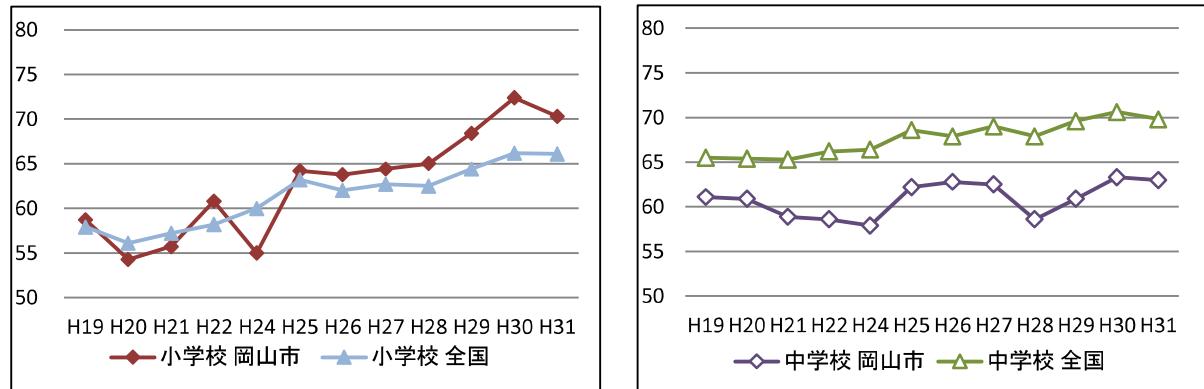


【家庭学習】

◆「家で自分で計画を立てて勉強をしている」

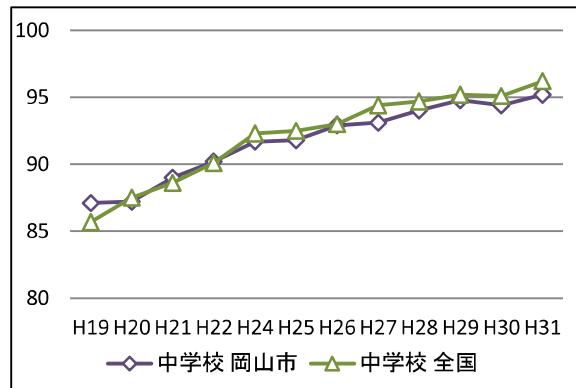
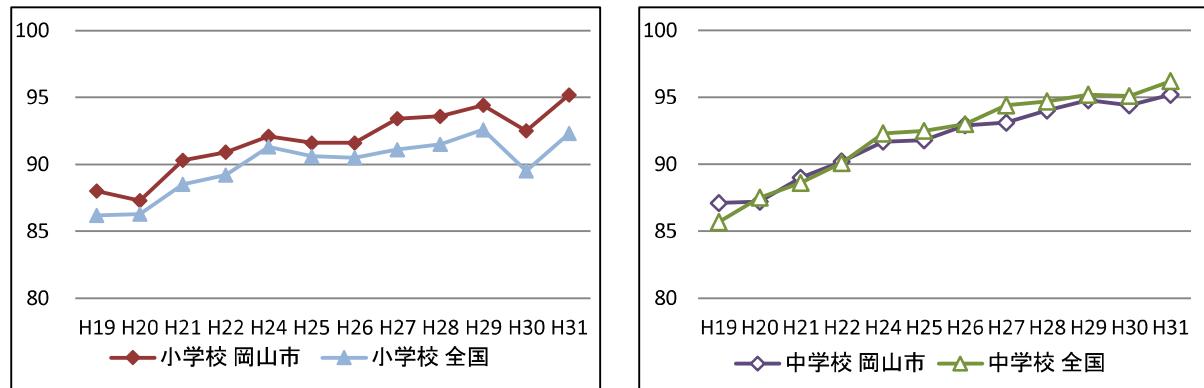


◆「普段(月～金曜日), 1日当たり1時間以上勉強している」

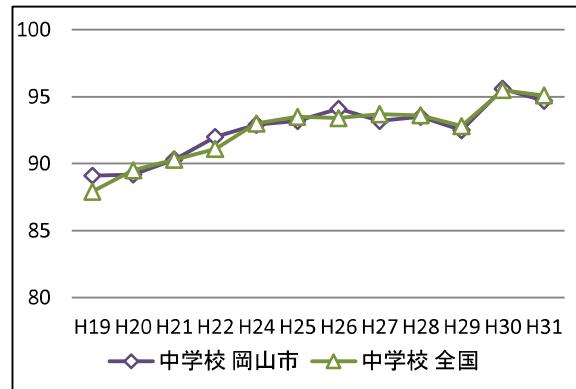
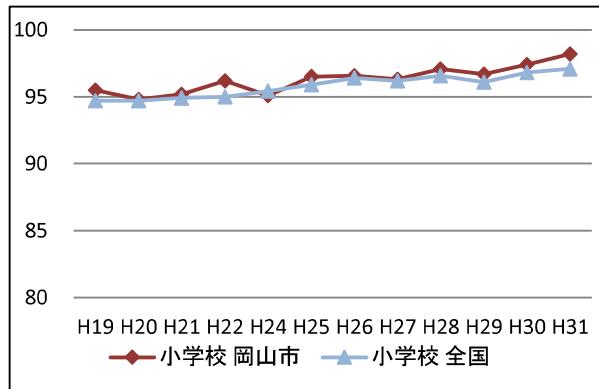


【規範意識】

◆「学校のきまりを守っている」



◆「いじめは、どんな理由があってもいけない」



(4) 児童生徒質問紙調査結果から

【自己肯定感】

〈関連項目の結果の状況〉

- ◇ 「自分には、よいところがあると思う」という自己肯定感をあらわす項目の肯定的回答は、小・中学校とも昨年度を下回っているが、どちらも全国平均を上回り、平成19年の調査開始以来、昨年度に続き2番目の高さとなっている。
- ◇ 「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う」という項目の肯定的回答は、小学校においては年々上昇し、全国平均も上回っている。特に、「当てはまる」と回答した児童は、全国平均を12.5ポイント上回っている。中学校においては昨年度よりも若干下降しているが、全国平均を6ポイント上回っている。特に「当てはまる」と回答した生徒は、全国平均を12.9ポイント上回っている。
- ◇ 「将来の夢や目標を持っている」という項目の肯定的回答は、小学校においては昨年度より下降しているが、全国平均を若干上回っている。中学校においては昨年度よりも下降し、全国平均よりも若干下回っている。

【生活習慣】

〈関連項目の結果の状況〉

- ◇ 「朝食を毎日食べている」という項目は、小・中学校ともに「している」の回答率が平成27年以降減少しているが、ともに昨年度を上回っている。また、小学校においては全国平均を上回り、中学校においては全国平均を下回っている。
- ◇ 「毎日、同じくらいの時刻に寝ている」という項目は、小・中学校ともに「している」の回答率が昨年度より減少しているが、肯定的回答は昨年度よりも上昇しており、小学校においては全国平均を若干上回り、中学校においては全国平均を若干下回っている。また、小・中学校ともに肯定的回答が年々上昇している。
- ◇ 「毎日、同じくらいの時間に起きている」という項目は、小・中学校ともに昨年度に比べ上昇している。

【規範意識】

〈関連項目の結果の状況〉

- ◇ 「学校のきまりを守っている」という項目の肯定的回答は、小・中学校ともに昨年度から上昇している。また、小・中学校ともに「当てはまる」と回答した児童生徒は年々上昇しており、小学校においては全国平均より11.6ポイント、中学校においては全国平均より4.9ポイントそれぞれ上回っている。
- ◇ 「いじめは、どんな理由があってもいけない」という項目の肯定的回答は、小学校においては全国平均を上回っており、高い状況を維持している。中学校においては昨年度より若干減少しているが、「当てはまる」と回答した生徒は、全国平均を上回っている。

【読書】

〈関連項目の結果の状況〉

- ◇ 学校の授業時間以外に1日30分以上読書をしているという回答は、小・中学校ともに昨年度を下回っているが、小学校においては全国平均を上回り、中学校においてはほぼ全国平均である。また、「読書は好きである」という項目の肯定的な回答は、小・中学校ともに全国平均を上回っており、特に小学校では全国平均より4ポイント以上上回る結果となっている。
- ◇ 授業以外で月に1回以上の図書館の利用については、小学校においては全国平均を若干下回っている。中学校においては昨年度より上昇するとともに、全国平均を上回っている。

【学習】

〈関連項目の結果の状況〉

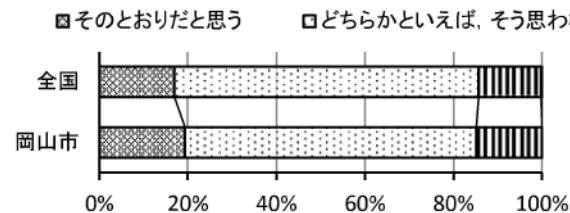
- ◇ 「家で自分で計画を立てて勉強をしている」という項目の肯定的回答は、小学校においては年々上昇しており、平成20年度と今年度を比較すると大幅に上昇している。中学校においては昨年度より下降し、全国平均も下回っている。一方で、「全くしていない」と回答する生徒は年々減少している。
- ◇ 「普段（月～金曜日）、1日当たり1時間以上勉強している」という項目は、小・中学校ともに昨年度を若干下回っているが、小学校では全国平均を上回っている。一方、中学校では全国平均を下回っているが、「30分より少ない」と回答する生徒は、平成28年度以降、減少している。
- ◇ 小学校においては、「国語の勉強は好きですか」という項目の肯定的回答は、若干全国平均を下回っているが、ここ2回（平成30年度は調査項目なし）は上昇傾向にある。また、「算数の勉強が好きですか」という項目の肯定的回答は、若干全国平均を下回っているが、2年連続で前年度よりも上昇している。
- ◇ 中学校においては、「国語の勉強は好きですか」「数学の勉強は好きですか」という項目の肯定的回答がともに若干全国平均を下回っているが、前回よりも上昇している。
- ◇ 小学校においては、「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか」の項目の肯定的回答は、前年度よりも若干減少しているが、全国平均を上回っている。特に「当てはまる」と回答した児童は、全国平均を6.6ポイント上回っている。
- ◇ 中学校においては、「生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか」の項目の肯定的回答は、前年度よりも減少しているが、「当てはまる」と回答した生徒は、全国平均を4.4ポイント上回っている。



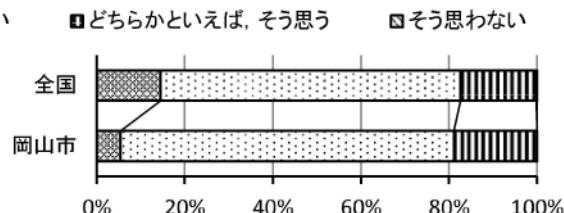
2 「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善」に関わる項目

【学校質問紙】調査対象学年の児童生徒は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか

小学校



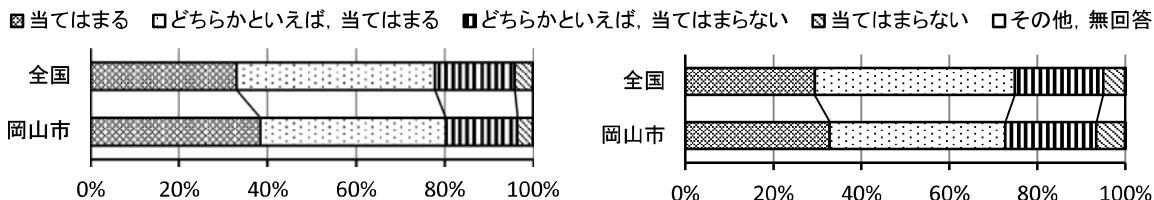
中学校



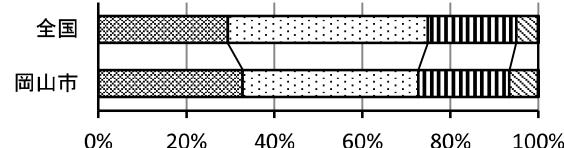
【児童生徒質問紙】5年生まで（1、2年生のとき）に受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から進んで取り組んでいたと思いますか（新規）

小学校

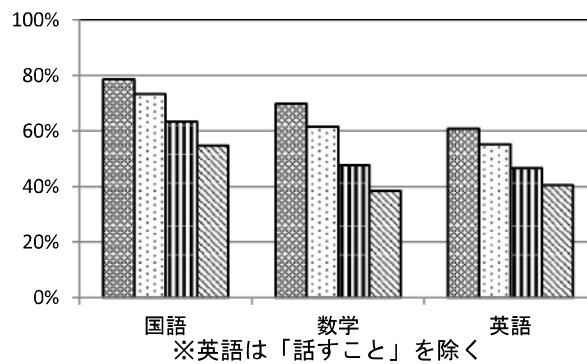
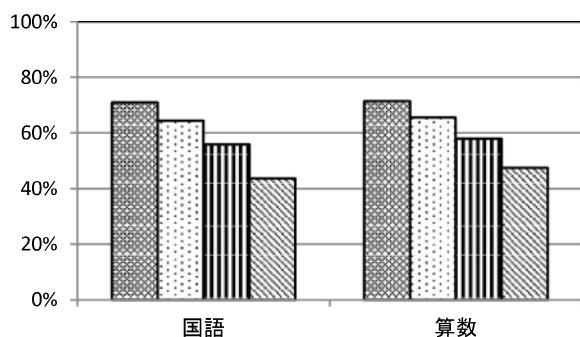
回答割合



中学校

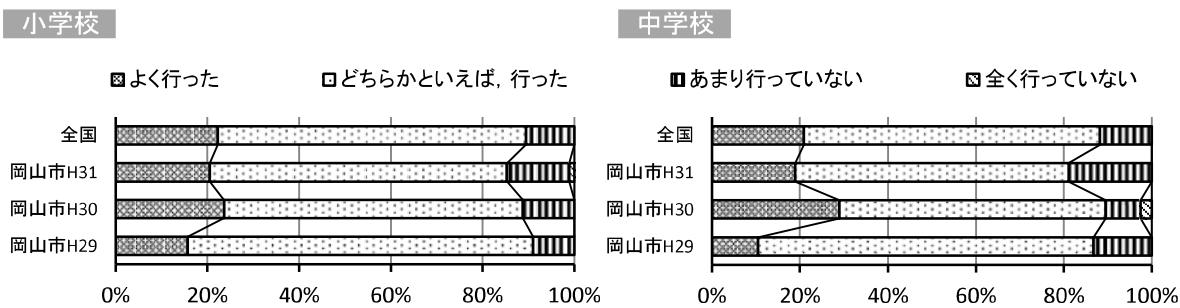


選択肢毎の平均正答率

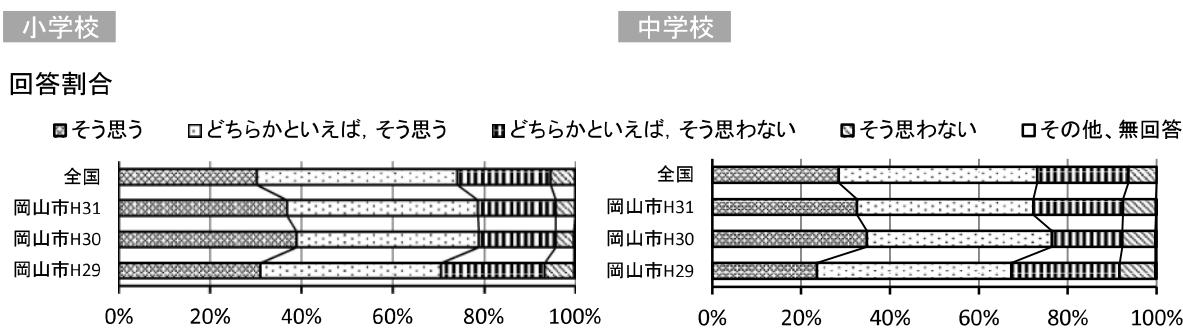


- 「調査対象学年の児童生徒は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか」との質問では、肯定的な回答が小・中学校において若干全国平均より低かった。
- 「5年生まで（1、2年生のとき）に受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から進んで取り組んでいたと思いますか」との質問に「当てはまる」と回答した児童生徒の割合が、小・中学校ともに全国平均より高く、7割を超えていた。また、この質問に肯定的に回答した児童生徒の方が、各教科の平均正答率が高い傾向が見られた。

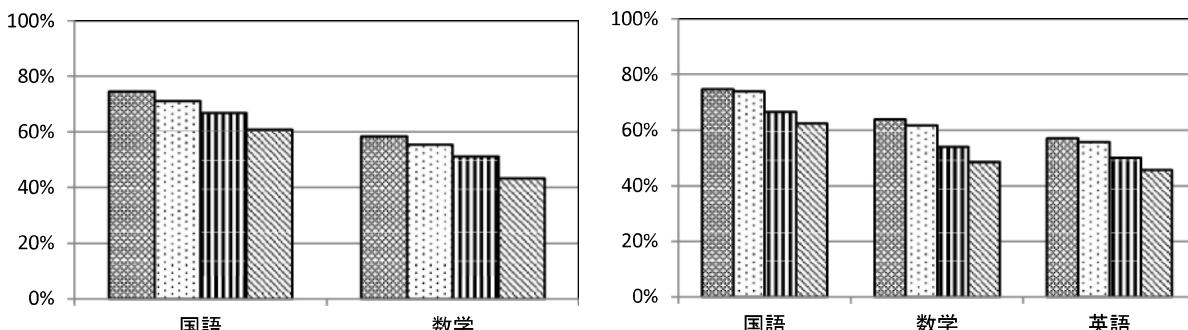
【学校質問紙】調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか



【児童生徒質問紙】学級の友達と（生徒）の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか



選択肢毎の平均正答率



※英語は「話すこと」を除く

- 「習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか」との質問に、肯定的に回答した小・中学校の割合は、ともに減少し、全国より低い。
- 「学級の友達と（生徒）の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか」との質問に、肯定的に回答した児童生徒の割合は、減少している。小学校は全国より高く、中学校は全国平均より低い。また、この質問に肯定的に回答した児童生徒の方が、平均正答率が高い傾向が見られた。